

まちなかを周遊する自動運転バスの実証実験をスタート！ 乗車モニターの募集 及び 関係者試乗会を行います！

本市では市民の重要な生活の足となる公共交通の維持・確保のため、運転士不足等の課題解決に向け、自動運転バスの導入を検討しております。運転士を必要としない自動運転サービスの実現に向け、市街地で実証実験を行い、安全性の検証や社会受容性の醸成を目指していきます。

多くの方々に自動運転バスを知っていただくため、乗車モニターを募集します。

先進技術を活用した自動運転バスをぜひ体験してみてください。



■車両

- ・Auve Tech (オーブテック) 社製 ^ミCa
- ・定員：7人 (オペレーター除く)
- ・速度：20km/h 未満



ルートマップ

■ルート

- ・こども未来館「ここここ」発着
- ・左回りでの周回
- ・1週 約3km (約30分)
- ・バス停は左記6箇所

■乗車モニター募集概要

実証期間：令和6年12月13日(金)から12月22日(日)【10日間】

運行便数：午前3便、午後3便 計6便

乗車方法：事前予約席4席、当日自由乗車席3席

※ここここを発着点として周回し、各バス停で乗降できます。ここここ到着時は全ての方に降車いただきます。

※予約なしで当日乗車される方は、満車の場合は次の走行へ案内します。また、運行本数、座席数に限りがあるため、乗車をお断りすることがあります。

運賃：無料

予約方法：以下のホームページから必要事項を入力(12月5日より受付開始)

URL: <https://www.city.toyohashi.lg.jp/61468.htm>

その他：運行ダイヤなど詳細はホームページ参照



ポイント① 自動運転車両「MiCa」の走行は愛知県内初！

愛知県内ではこれまで様々な地域で自動運転の実証実験が行われています。今回の実証で使用する MiCa は県内での走行は初めてとなり、センサーや3Dマップにより、自車の位置を正確に把握しながら障害物を検知して制御します。またハンドルや運転席がなく、近未来的なシルエットの車両となっています。

ポイント② 自動運転レベル2による安全性・社会受容性の調査を行います！

今回の実証は原則、自動運転で走行しますが路上駐車回避や非常時などの際はオペレーターがコントローラーで操作を行い、安全を確保する「レベル2」での運行を行っていきます。交通量や人流の多い市街地で実証実験を行うことで、安全性や社会受容性の調査を行います。

ポイント③ 自動運転がまちなかを走行し、回遊性向上に寄与します

豊橋駅やまちなか図書館、「ここにこ」など中心市街地を周回する路線とすることでまちなかの回遊性を高め、誰もが快適に暮らせるやさしい街づくりに寄与します。

ポイント④ 国の自動運転社会実装推進事業を活用しています

本実証調査事業は、国土交通省の地域公共交通確保維持改善事業費補助金（自動運転社会実装推進事業）を活用し、BOLDLY 株式会社と業務委託契約を締結し、実施するものです。

◆関係者試乗会をご取材いただけます！◆

- ・実施日 令和6年12月12日（木）
- ・運行時間 9：45～15：55
- ・参加者（予定）保育園児、校区自治会長ほか

※9時15分に全体の取材対応を行います。

※自動運転バスに乗車して取材を希望される方は、都市交通課に事前にお申し込みください。各便の乗車定員の都合により、出発時間、乗降場所等についてはこちらで割り振りさせていただきます。

問合せ 都市計画部都市交通課 課長補佐 金子（電話 51-2453）

